



放課後児童健全育成事業

問 定員を大きく上回る学童保育所・クラブに対し、28年度に拡充される事業内容を聞きたい。

答 待機児童などの課題を解消するため、学童保育所整備方針を策定した。これに基づき、第2学童保育所等の整備や民設民営の学童保育所への補助等を実施する。

地域と職員のかかわり

問 市長が考える「打って出る」職員の理想像を聞きたい。

答 職員の意識改革で求めることは、失敗を恐れず積極的に住民に働きかけることと、地域の担い手としての自覚を

一般質問・トピックス

持って仕事にかかわること。これらにより、大牟田市に元気と活気を取り戻すための行動をしてほしい。

問 意識改革を浸透させるための手立てを聞きたい。

答 自律創造型のプロ職員を目指して、新たに、職員が地域活動を体験するプログラムを有する地域インターンシップ研修を実施する。

この研修を通して、地域及び協働のまちづくりへの理解を深め、みずから業務に生かしていくことを求める。

まちづくり総合プラン(案)などで全員協議会を開催



2月8日に、全員協議会を開きました。全員協議会とは、市政全般にかかる政策等についての協議を行うため、開かれる会議です。

大牟田市人口ビジョン(案)、大牟田市まちづくり総合プラン(案)、大牟田市アクション

プログラム(案)、大牟田市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)、過疎地域自立促進計画(案)、大牟田市教育の振興に関する大綱(案)、寒波に伴う緊急断水・応急給水に係る対応について説明を受け、議論が交わされました。

筑後六市議会 120人の議員が研修(大川市)



2月9日、筑後六市議会議員研修会が大川市の大川産業会館で開催されました。

研修会は大牟田、みやま、筑後、八女、大川、柳川市の議員が一堂に会し、各市の持ち回りで開催しています。

今回は、国際医療福祉大学

福岡保健医療学部理学療法学科学科長の森田正治氏を講師に招き、「これから保健・医療・福祉における変革」について学びました。

各市において、人口減少、社会保障、医療ニーズ、介護費用などの問題は共通の課題であり、それらの変革に即応するための理解を深める良い機会となりました。

講演後は鳩山大川市長も参

加され、各議員間の意見交換、懇談会を行いました。

それぞれのテーブルでは有意義な意見交換がなされ、熱心な議論のもと親近感も高まったように感じました。

今後は、市域間の垣根を越えた情報交換により、地方議員の連携もさらに活発化していくものと期待されます。

